5/9 『議会報告会と市民の意見を聴く会』を開催しました

【議会報告会】 5/9 に小牧市役所にて開催し、約30名の市民の皆様にご参加いただきました。



報告では、3月に行われた第1回定例会の審査報告として、令和8年度小牧市一般会計予算の概要をはじめ、各常任委員会（総務・福祉厚生・文教建設）が所管する事業の審査内容について、ポイントを絞って説明させていただきました。

【市民の意見を聴く会】 常任委員会では、下記のとおり市民からご意見をお聞きしました
貴重なご意見をありがとうございました!

◆総務委員会（防災・環境の視点からのまちづくり）

- 地域のコミュニティが必要である。
- 学校と連携して、子どもたちと通学路の危険箇所をチェックし対策する。
- 住民が参加しやすいように防災訓練の日程を設定してほしい。
- 箱モノを作るより、ソフト面を充実させてほしい。
- ゴミの放置問題、啓発、教育を市としてどうするか。



◆福祉厚生委員会（安心して外出できる移動支援）



- シニアカー購入に市の補助はあるのか。介護認定受けなくてもシニアカーの補助をしてほしい。
- 移動の不自由を感じている人の意見をどのように吸い上げていくのか。
- 移動はあくまで手段であり、外出することが社会参加に繋がることを認識してほしい。
- 安心して外出できない方が、どれくらいいるのか、把握してほしい。

◆文教建設委員会（夢のある公共交通）

- 車の免許証を返納したので、老人福祉センターへ行けるように利便性をよくしてもらいたい。
- 家族が身体障害者手帳を持っていて運賃は無料だが、100円を支払ってでもいいので、こまくるの運行は継続してもらいたい。
- 小牧駅から市民病院までサポートできる車か自動運転で行けるとよい。
- 大草から春日井駅までの便があるとよい。

